

平成20年度（第1回）「ふくおか地域づくり活動賞」受賞団体

1. 「ふくおか地域づくり活動賞」グランプリ（知事賞）1団体

団体名（所在市町村）	受賞理由
筑豊ゼミ （飯塚市）	昭和63年から「開かれた大学、自立する筑豊」を標榜して始まった筑豊ゼミの修了者は、筑豊全域からの市民約1,500名にのぼり、筑豊の各地域で地域づくりの活動の牽引役として活躍しています。 今の時代に必要な人材育成を行い、裏方で表には出てこないが、着実に地域づくりに貢献を続けている点が評価されました。

2. 「ふくおか地域づくり活動賞」特別賞（知事賞）1団体

団体名（所在市町村）	受賞理由
特定非営利活動法人 はかた夢松原の会 （福岡市）	昭和62年から、松原の復元を一貫して活動の中心に据え、募金者総数4万人以上、総参加者数5千人以上と実に多くの市民や企業に支援・参加の輪を広げてきました。 行政との連携を早くから築き、福岡県におけるボランティア活動を長年牽引してきた実績が高く評価されました。

3. 「ふくおか地域づくり活動賞」奨励賞（協議会会長賞）2団体（50音順）

団体名（所在市町村）	受賞理由
NPO 北九州ビオトープ ネットワーク協議会 （北九州市）	「平成竹取物語」と名付けた竹林保全活動を毎月第2土曜日に実施されるなど、環境の保全・修復のためにまず行動することに主眼をおいた自主的で地域に根差した活動が評価されました。
うきは夢酔塾 （うきは市）	地域の良さを見直し、住民の誇りとするため「つづら棚田」のすばらしさを紹介する活動を続けるなど、浮羽地域における地元住民の自主的な地域づくり活動が評価されました。
NPO法人 直方川づくり の会 （直方市）	遠賀川と彦山川を地域づくりの中心におき、多彩な環境体験事業を通じて、長年にわたり人づくり、まちづくりに貢献されてきたことが評価されました。